

# アドセンスで月60万円稼ぐジョン君の話



おず:レポート作成

アドセンス・アドワーズ広告で月 5000 ドル(約 60 万円)を稼いでいる高校生のことを書いた記事を見つけました。以下抜粋します。

## ■Google の AdSense で生計を立てる人々

英語圏においては、Google の AdSense で生計が立つ人が増えているということが非常に重要でしょう。小遣い銭程度になるというのと、生計が立つというのでは雲泥の差があるからです。

Fortune 記事の冒頭は、

「Jon Gales loves Google, but not for the reason you might think. It's a terrific search engine, sure, but what Gales really likes is that Google is making him money. Gales's website, Mobiletracker.net, is a compendium of news and reviews about cellphones that after a year and a half attracts about 200,000 users a month. Google supplies the ads for the site, visitors click on the ads, and because of the site's popularity, Google sends Gales monthly checks of \$5,000 or more. That's a decent chunk of change for any sole proprietor. But for Gales, the numbers are eye-popping. He's only 19 and lives expense-free at home with his parents in Tampa, posting four or five items in the course of the day while parked on the living room couch with his laptop. Says Gales: "If things keep going the way they are going, I'll be making more money than my dad next year."」

こんなふうには始まっている。19歳のJonが1日4-5エントリーして集める月20万ユーザのサイトで、収入は5000ドル/月以上。「このまま行けば、自分の父親以上の収入になってしまうなあ」と彼はつぶやいている。この記事の中には、やはり同じような例で、年に12万ドルの収入を生み出すサイトの話も出てくる。

もちろんそのトレンドは、Amazon、eBay、Yahoo!というネット列強のアフィリエイトプログラム等の伸びとシンクロしたトレンドである。Business 2.0誌「The 5 Lessons of 2004」という記事でも、

「Benjamin Chiu just earned his master's in mechanical engineering, but he hasn't bothered looking for a job yet. He doesn't need to. The 24-year-old runs a website from his San Francisco condo that nets him upwards of \$20,000 a month. Chiu is an affiliate for Amazon and dozens of other online stores. The best part? He doesn't actually sell anything; instead, his website, bensbargains.net, hawks laptops, backpacks, and karaoke machines and refers all buyers to the merchants' websites.」

と、Amazonや他のショッピングサイトのアフィリエイトで、月に2万ドル稼ぐ24歳のBenjaminの話が出てくる。

## ■膨大な数のスモールビジネスへの対応がネット企業の特質

このことは、Google の CEO である Schmidt が、インタビュー記事の冒頭で「What is it that people don't understand about Google?」と問われて、

「The thing that people seem to miss about not just Google, but also our competitors, Yahoo, eBay and so forth, is that there's an awful lot of communities that have never been served by traditional media. There's a tremendous number of small businesses that have been able to get tremendous economic returns because all of a sudden their market is no longer a local market. But it's a global market of like-minded small businesses in a specific area.」

「We've seen tremendous growth in these sort of very small micro markets. There are so many of them that the numbers are very, very large.」

こう答えている部分と呼応する。Schmidt は、Google を含めたネット列強の特質を、旧来型企業がきめ細かく対応できなかった

「tremendous number of small businesses」(個人も含む)がカネを稼げるインフラを用意したことだと、述べているのである。この部分は極めて本質的である。

さて、総括記事でそれ以外に面白かったのはここ。

「Seth Godin, a well-known online advertising consultant and former Yahoo employee, used to be dubious about Google's prospects. Not anymore. "They were right, and I was wrong," he says. "They've created the first new and effective ad medium in 50 years. It's brilliant."」

元 Yahoo でコンサルタントの Seth Godin が、以前 Google に懐疑的であったことを改心して、この 50 年大した変化がなかった広告メディアの世界に Google は全く新しいメディアを創造したのだと、絶賛口調になっていることだ。

記事のタイトル「GOOGLE @ \$165 Are These Guys For Real?」、つまり「今の株価は正当か否か」という問いに対する答えは、Google は素晴らしい会社だが、過去の Microsoft 等と比べて最初から株が高すぎる、つまりは今後 5-10 年にわたって Google が正しいことをし続け、競争に勝ち続けることが織り込まれた数字なのだ、というごくごく当たり前の分析になっている。

Google の今年最後であろうアナウンスは、バーチャル図書館プロジェクトの発表であった。ミシガン大学、ハーバード大学、オックスフォード大学などと提携して、図書館の本をすべてスキャンしてインデックス化する。日本のいろいろなメディアで取り上げられているから、詳細はそちらをご覧ください。New York Times「Google Is Adding Major Libraries to Its Database」(要登録)によれば、

「Although Google executives declined to comment on its technology or the cost of the undertaking, others involved estimate the figure at \$10 for each of the more than 15 million books and other documents covered in the agreements. Librarians involved predict the project could take at least a decade. 」

10年がかかり、1冊スキャンして取り込むコスト約10ドルで、1500万冊を取り込むとのことなので、それがもし本当ならば総額1億5000万ドル(150億円強)かけてのプロジェクトになる。

## ■それでも残る Google の公開後ガバナンスのあり方

同じく New York Times は、「2004 年の新しいアイデア」という日曜版雑誌の特集の中で、Google の公開後ガバナンスのあり方を「新しい考え方」だとして取り上げている。「The Benign Corporate Oligarchy」である。善意・良性の創業者たちの考えによるものではあるけれど、彼らがすべてを差配する Google の集権型経営体質をやや皮肉った記事になっている。

「In the Google prospectus, Page rejected this nonsense in the kind of straightforward English sentences rarely encountered in securities filings. "Many companies are under pressure to keep their earnings in line with analysts' forecasts. Therefore, they often accept smaller, predictable earnings rather than larger and less predictable returns," he wrote. "Sergey and I feel this is harmful, and we intend to steer in the opposite direction." 」

「公開企業は株主からの強いプレッシャーを受けるゆえ、小さく確実な稼ぎを重視して、不確実だがより大きなリターンを逸する傾向にある。それは間違いだと考えるので、自分たちは従来の公開企業のルールには従わない」と Google 創業者は宣言して株式公開したわけだ。今は事業が快調に推移しているので、市場は Google がやることをすべて受容している状態にあるが、どんなにすぐれた企業にも苦境は訪れる。そういうときに、彼らの「新しい考え方」が本当にワークし続けるか。

「The young founders of Google don't have that kind of track record, so they sold stock to the public that comes with diluted voting rights. They were thus able to raise lots of money while still retaining control over the company. In the past, this has often spelled trouble. Executives who aren't accountable to shareholder votes can be prone to mischief. The Google founders seem to be saying that executives get into more mischief when they are overly solicitous of short-term investors. Mindful of all the companies that went astray and sometimes lied to meet analysts' expectations, Google will not even issue earnings forecasts. Like latter-day corporate barons, they advance the proposition that shareholders will be better off if the executives are trusted more and interfered with less.」

この部分は Google 創業者たちが「ベスト・アンド・ブライテスト」ゆえに陥りやすい危険をやんわりと指摘している部分である。

もっとはっきり書けば、こういうことだ。「圧倒的にすぐれた俺達に任せて、何もわからんお前たちは黙ってろ、株を 10 年持ち続けていれば絶対に儲けさせてやるから、短期で株が下がってもガタガタ言うな」というのが、Google の株主に対する姿勢である。姿勢だけならばまだよいのだが、その姿勢を、「創業者が一般株主と違う種類の株式を持つ(議決権が 10 倍)」ということで制度化・固定化してしまったところに大問題がある、と僕は相変わらず考えている。本欄で何度も指摘した Google のこうした「ガバナンス構造の新しさ」ゆえの潜在的リスクは、これから長期的に Google を眺めていく上で忘れてはならないことだと思う。

## ■参考ページ

ニュースソース <http://blog.japan.cnet.com/umeda/archives/001930.html>

ジョン君のページ <http://www.mobiletracker.net/>

ジョン君のページ 日本語訳 <http://tinyurl.com/qm5r4>

## ■アドセンス収入で生活する

アドセンスから得る収入で、生活をしている人々がいます。  
アメリカではジョンという高校生が、月50万円稼いでいます。

彼の悩みは、自分の収入が、父親の収入を上回っていることです。

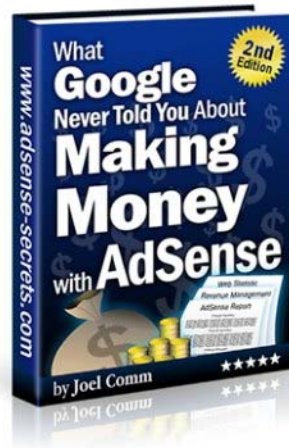
そのような人々は、日本でも何人もでてきています。  
なにをかくそう、私もその一人です。

そして、私の場合は以下の情報を参考にしました。  
この手の情報は、いんちきが多いのですが、  
この情報は、非常によくできていたので、ここにご紹介させていただきます。

## 『グーグルアドセンスの秘密』

～グーグルが絶対に教えようとしていないアドセンスで大儲けする方法！～

<http://www.ozmagic.org/ozy/adsence/>



## ■情報概要

アメリカで「アドセンス博士」と知られているジョエル・コムが書いた、  
グーグルアドセンスで稼ぐノウハウです。

## ■具体的な内容

- ・**クリック率が一番高い**広告の配置
- ・**短時間で**サイトのページを**たくさん**構築する方法
- ・無料の記事を使って広告を構築する方法
- ・訪問者と広告のアクセス解析を使い、**クリックされやすいページやキーワードを見つける**方法
- ・訪問者があなたのサイトを**去る**際に収入を上げる方法
- ・**掲示板やコミュニティ**などでアドセンスを活用する方法
- ・実際に**成功している** Web サイトの実例

## ■著者の実績

この著者は、アドセンスで、1ヶ月で309万円稼ぎました。

Date	Page impressions	Clicks	Page CTR	Page eCPM [?]	Your earnings
Friday, April 1, 2005					\$414.57
Saturday, April 2, 2005					\$405.96
Sunday, April 3, 2005					\$495.28
Monday, April 4, 2005					\$548.11
Tuesday, April 5, 2005					\$840.71
Wednesday, April 6, 2005					\$1,007.39
Thursday, April 7, 2005					\$1,079.13
Friday, April 8, 2005					\$881.99
Saturday, April 9, 2005					\$755.17
Sunday, April 10, 2005					\$991.66
Monday, April 11, 2005					\$1,112.14
Tuesday, April 12, 2005					\$1,159.14
Wednesday, April 13, 2005					\$1,186.05
Thursday, April 14, 2005					\$1,081.83
Friday, April 15, 2005					\$906.43
Saturday, April 16, 2005					\$816.00
Sunday, April 17, 2005					\$871.06
Monday, April 18, 2005					\$760.66
Tuesday, April 19, 2005					\$962.79
Wednesday, April 20, 2005					\$985.93
Thursday, April 21, 2005					\$896.70
Friday, April 22, 2005					\$811.04
Saturday, April 23, 2005					\$703.11
Sunday, April 24, 2005					\$778.29
Monday, April 25, 2005					\$919.69
Tuesday, April 26, 2005					\$1,063.96
Wednesday, April 27, 2005					\$952.07
Thursday, April 28, 2005					\$856.87
Friday, April 29, 2005					\$891.23
Saturday, April 30, 2005					\$848.06
<b>Totals</b>					<b>\$25,983.02</b>
Averages					\$866.10

**2005年4月の私の実際の AdSenseレポートです！**

注: ページの表示回数、クリック数、ページ CTR (クリック率) およびページの eCPM は Google の利用規約に基づいて隠してあります。

**合計金額を  
見て下さい！**

**日本円で  
約 309 万円！！**  
2005年11月18日現在のレート

## ■おずの感想

今まで私は100万円ぐらいの情報を購入しましたが、この情報はその中でも最もよくできているもののひとつで、私も未だに読み返しては参考にしています。

この情報には、

**クリック率をあげる方法、**

**クリック単価をあげる方法、**

**思い通りの広告を表示させる方法**

など、目からうろこの裏技がこれでもかというほど満載されています。

しかも、これを書いたのはアメリカ人で引用されているページも英語サイトばかりだったのですが、  
訳者が**それに該当する日本のページ**を紹介しており、  
そのどれもが一級品の知ると知らないのとは、  
アフィリエイト活動全体が変わってくるようなサイトばかりです。

## ■審査が厳しくなったアドセンス

私がアドセンスを申し込んだ時は非常に簡単だった印象があります。  
しかし、最近はそうでもないみたいですね。

インターネットを調べた結果、  
審査に通りにくいという声が非常に多くありました。

どうも**基準があがったらしく、**  
**厳しくなっ**たらしいです。

そこで私はネットを初め、知人や、秘密フォーラムなどで  
情報を収集しました。

すると、こうやったら案外簡単に通るという方法が見えてきました。

その無料レポートを、ここにおいておきます。

<http://form.3muryoureport.com/muryoureport.php?id=479&seq=0>

ご活用下さい。

## ■アドセンスの稼ぎ方

アドセンスはとにかくいかに回数見られるかと、  
クリックしやすい場所、クリックしやすい色とを研究すればするほど  
面白いように稼げます。

私の知人でも月40万円以上稼いでいる人が二人います。  
私自身もそれほどまでではないですが、まあまあ、稼いでいます。

アメリカには、月50万円を稼いでいるジョンという高校生がいます。  
実はそれ以上に稼いでいる日本人高校生を知っていますが、  
本人に口止めされてるので、誰かは言いません。w

分かっしまえば、簡単なんですね。  
高校生でもできるのです。

やりようによっちゃあ、どんなアフィリエイトよりも簡単だと思います。  
買ってもらわなくても、クリックされたらお金がもらえるんですからね。

ようするに、人を呼んでクリックしてもらおう。  
これに徹するだけで、月何十万円も稼げるわけです。

注意事項はしっかりと体にいれておかなければなりません。

それにブログと相性がいいです。

ブログは検索されやすいですからね。

私も今まで2%前後だったクリック率が、  
ここに書かれている方法を使ったら、常に**10%超える**ようになりました。

## ■アフィリエイトの基本

アフィリエイトの基本は、

**仮説 実験 検証**

の繰り返しです。

がむしゃらにやってもだめです。

情報商材に書いてある通りやってるだけでもだめです。

こうしたら、確実にうまくいくという方法はないと考えてもらってよいと思います。

だから実験なのです。

アフィリエイトで稼げ始めた時の感想は

**「なぜか稼げちゃった」**なのです。

**なぜ稼げ始めたのか、よくわからんのです。**

なぜか、いきなり稼げる日が突然に来るのです。

偶然とか、まぐれに近いのです。

だから、その偶然やまぐれを、

自分がコントロールできるようにしたいが故に  
検証をするのですね。

具体的には**アクセス解析**や、**クリック率の検証**です。

**その方法が、この情報には書かれています。**

## ■クリック単価が分かるツール

この情報の99ページには、アドセンスのクリック単価を、  
間接的に調べるツールのアドレスがあります。  
リアルタイムに調べられます。

検索キーワードを入力してください。そのキーワードに入札されている最高入札額と掲載内容の一部が表示されます。

このキーワードに対する最低入札価格は、¥35です。

1. [来店不要のキャッシングなら](#)  
アコム<sup>®</sup>の即日振込。審査結果の連絡後、すぐにご指定の口座へ振込。  
[www.acom.co.jp/](http://www.acom.co.jp/)  
現在の最高入札価格¥3,885
2. [《年率8.0%からで新登場!》](#)  
限度額300万円迄。オリックス・クレジットの個人向けキャッシング。  
[vip.orix.co.jp](http://vip.orix.co.jp)  
現在の最高入札価格¥3,884
3. [武富士の即答キャッシング](#)  
武富士はオンラインで24時間申込み受付中。来店不要、即答ローン!  
[www.takefuji.co.jp](http://www.takefuji.co.jp)  
現在の最高入札価格¥3,884

## ■特典対象の購入リンク

こちらのリンクから購入されると、**特典**がつきます。

こちら → <http://www.ozmagic.org/ozy/adsence/>

から購入後に

[info@ozmagic.org](mailto:info@ozmagic.org)

まで、購入日、購入時入力したメールアドレス、希望特典を明記してメールを下さい。

特典ランクは、A・B・Cランクのものが対象です。

特典一覧はこちら → [http://ozy.livedoor.biz/archives/cat\\_50006846.html](http://ozy.livedoor.biz/archives/cat_50006846.html)

## ■ アドセンス関連無料レポート

### 『アドセンス徹底攻略【超高速編】』

- ・クリック単価の高いキーワードの見つけ方

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/yyy7e8>

### 『無料ライブドアブログ「Google アドセンス向けカスタマイズ」』

- ・ライブドアブログのテンプレートにアドセンスを貼り付け  
記事を書けば、自動的にアドセンス収入が得られる方法

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/y93fnd>

### 『Google センセに気持ちよく働いてもらう為に初心者が必ずやらなきゃいけない 5 つのお仕事』

- ・アドセンスの始め方
- ・アクセスの集め方

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/y3bqwn>

### 『アドセンスで月 60 万稼ぐ SEO 会社社員が暴露！』

私がどのように稼いでいるのかをそのまま教えちゃいます♪』

- ・アドセンスで月60万円稼いでいる方法

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/u5u3s>

## 『Google AdSense(グーグルアドセンス)サヨナラは言わないで!』

- ・アドセンスのアカウントが削除されるケース
- ・アドセンスのアカウントを削除されないようにする対策方法

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/wsulh>

## 『クリック率が10倍! グーグルアドセンスのクリック率が10倍以上になったシンプルな方法』

- ・アドセンスのクリック率を40%にする方法

無料ダウンロード → <http://tinyurl.com/y2leus>

- ・ ■発行者情報

発行者 おず

ブログアフィリエイトで日給8万円 <http://ozy.livedoor.biz>

メルマガ日給8万円情報 <http://www.mag2.com/m/0000182470.html>

連絡先 [info@ozmagic.org](mailto:info@ozmagic.org)

